

消費者に好まれる大粒系ぶどう新品種

【背景・目的・成果】ぶどうの消費や販売単価が停滞する中、経営改善のため消費者に好まれる優良品種の導入が望まれます。消費者の嗜好性が高く、本県の栽培条件に適する優良新品種を明らかにしました。

「シャインマスカット」



マスカットの香りが強く、高糖度で酸含量が少ない黄緑色品種。

果皮は薄いが生理障害や病害に比較的強い。果粒重は12~15g、果房重700g程度で、収量も多い。熟期は「ピオーネ」よりやや早い、早採りに注意。

「クイーンニーナ」



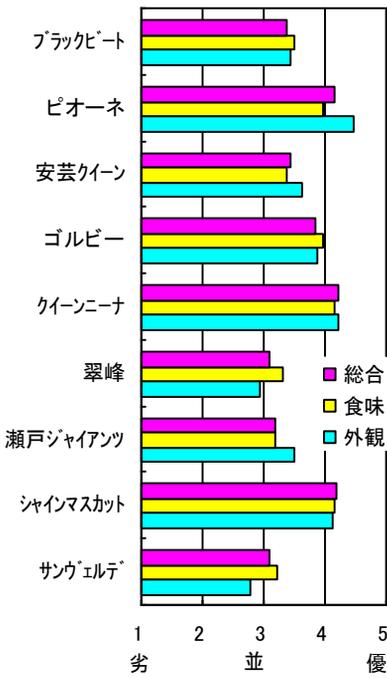
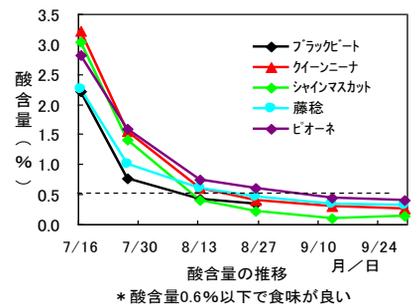
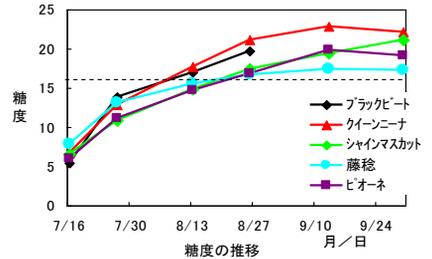
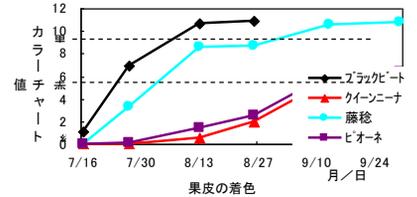
糖度が高く、果肉もしまった明るい赤色の大粒品種。生理障害や病害が比較的少ない。果粒重15g程度、果房重500g程度で、熟期は「ピオーネ」並み。着色促進には棚面を明るく。



「ブラックビート」



早生の黒色大粒品種。「藤稔」より着色が早く、酸含量の減少も早い。果粒重は12~15g、果房重500g程度で、熟期は「藤稔」より約10日早い。



* 10~60代の男女33人を対象に調査

【技術の活用】

農業改良普及センターや県果樹研究会と連携して、現在の主要品種「マスカット・ベリーA」、「ピオーネ」、「藤稔」に加え、産地や経営条件に適した品種の選定、導入を図ります。